

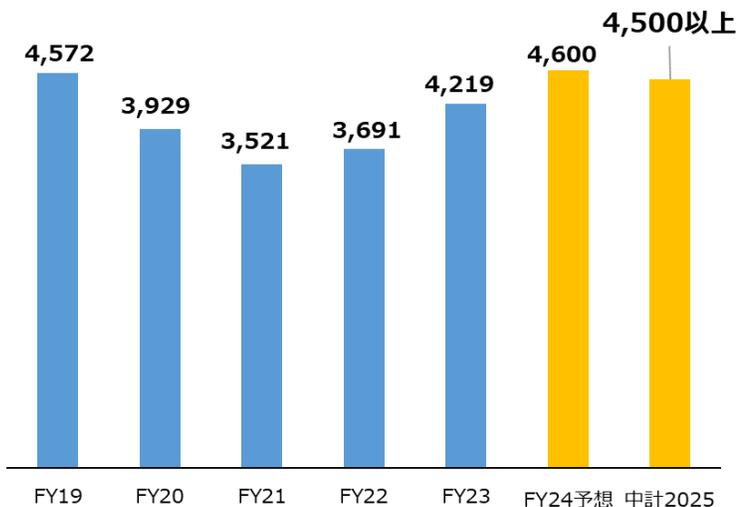
OKIグループ

事業戦略説明会 開催にあたって

2024年6月6日

代表取締役社長 森 孝廣

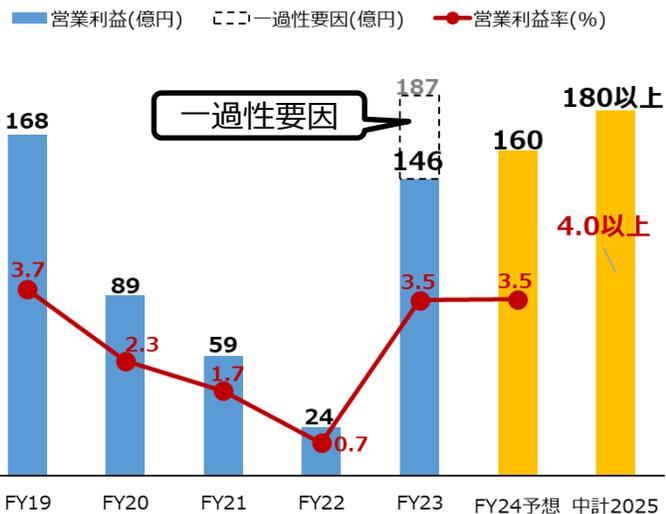
売上高(億円)



■ 売上高：低下傾向から抜け出し成長軌道へ

- ・23年度は前年度比14%増
24年度も増収、中計目標を超える見込み
- ・23年度はエンタープライズが牽引。24年度はパブリックが牽引

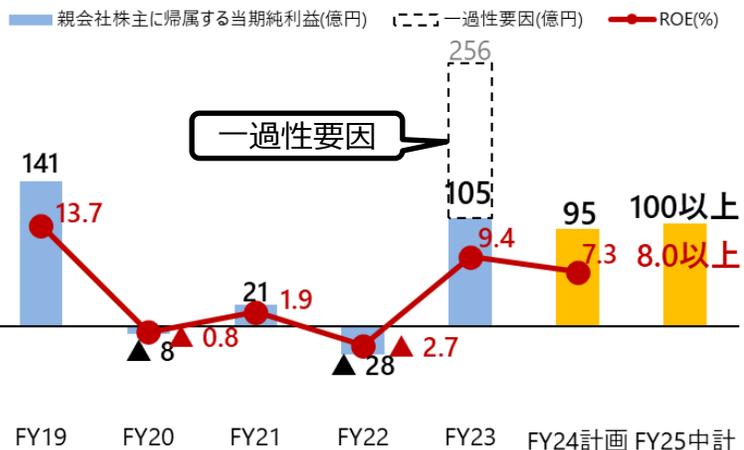
営業利益および営業利益率



■ 営業利益：水準は低いながらV字回復

- ・23年度は、一過性要因を除外したベースでも大幅増益
- ・24年度も事業実力値で増益、更なる収益力の向上を目指す

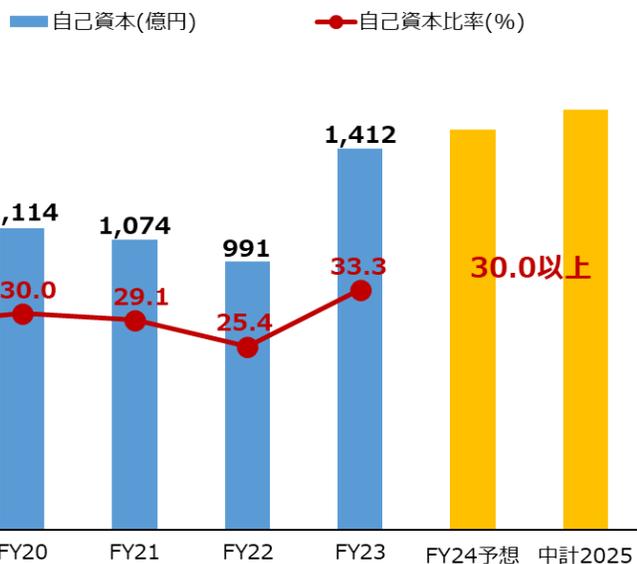
親会社株主に帰属する当期純利益およびROE



■ ROE：目標8%をクリアし長期的には10%を目指す

- ・23年度は、収益力を回復し一過性要因を除外しても目標値をクリア
- ・24年度は、更なる経営効率化を推進し25年度以降につなげる

自己資本および自己資本比率



■ 自己資本比率：目標30%をクリア、更なる財務基盤強化へ

- ・23年度は、一過性要因を含む当期利益とその他包括利益が大幅増
- ・自己資本の充実、成長投資、株主還元強化の最適バランスを目指す

成長事業	パブリックソリューション	消防・防災・道路、特機は案件を順調に確保 防衛力強化の方針に基づくニーズに着実に取り組み
	EMS	半導体市場、FA・ロボット市場は悪化 市場の回復に確実に対応
安定化事業	エンタープライズソリューション	引き続き大型案件を確実に取り込み 将来に向けた筋肉質な経営体質への転換を推進
	コンポーネントプロダクツ	欧州市場は想定以上に悪化 OEM拡大と開発/生産体制の合理化を推進
将来事業創出	CFB	Crystal Film Bonding (CFB) 事業の拡大戦略を推進 パワーデバイス市場への参入をはじめ、幅広い分野で着実に推進
	海外事業リスタート	グローバルのR&D拠点での活動推進

OKI

Open up your dreams

社会の大丈夫をつくっていく。